

メタリックカラー印刷ガイド

本書では、UJF-7151plus / UJF-7151plusII / UJF-7151plusII e でシルバーインクを使用した際に表現できる効果およびその設定方法やプリント方法について説明します。
本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万が一不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知られていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア（ワークシート）等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[ファイル]のように[]で囲っています。
- RasterLink6Plus と RasterLink7 をまとめて RasterLink と称しています。

本書で使用している画面イメージについて

- RasterLink6Plus の画面イメージを例に説明しています。

マークについて



- 注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。



- 知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Illustrator、Photoshop、および PostScript は、Adobe Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Microsoft、Windows は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Apple、Macintosh は、Apple Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

対象環境

プリンター	UJF-7151plus ファームウェアバージョン 2.70 ~ UJF-7151plusII ファームウェアバージョン 1.3.0 ~ UJF-7151plusII e ファームウェアバージョン 5.0 ~
インク	MUH-100 シルバーインク
Mimaki ドライバー	RasterLink6Plus をお使いの場合 : 使用するプリンターに対応しているバージョン RasterLink7 をお使いの場合 : バージョン 5.10.2 ~
RIP	RasterLink6Plus バージョン 1.9 ~ RasterLink7 バージョン 4.0.0 ~
その他	RasterLinkTools バージョン 1.5 ~

目次

ご注意	1
対象環境	2
目次	2
シルバーインクを印刷する前に	3
プリンターの設定	3
イオナイザー（オプション）の設定を "ON" にする	3
ロジカルシークの設定を "OFF" にする	3
仕上がり具合について	3
適切な印刷条件の確認	4
シルバー単色の色見本を作成する	4
メタリックカラーの色見本を印刷する	9
アプリケーションの準備	13
スウォッチライブラリーをアプリケーションで開く	13
RasterLinkToolsをインストールする	13
メタリックカラーを印刷する方法	14
シルバーインクを使った印刷方法	15
イラストの一部をメタリックカラーで印刷する	15
クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合	19
こんなときには	20
シルバー、メタリックカラーの光沢感がない	20
シルバーインクとホワイート・クリアインクを印刷したい	20

シルバーインクを印刷する前に

プリンターの設定

本ガイドを使用した印刷をする場合、プリンター本体を以下のように設定してください。

イオナイザー（オプション）の設定を "ON" にする

イオナイザーを接続している場合は、設定を必ず "ON" にしてください。
"ON" にしない場合、ミストによって画質が低下する可能性があります。
イオナイザーの設定は [マシン設定] - [イオナイザ] で行ってください。

ロジカルシークの設定を "OFF" にする

画質を安定させたい場合は、ロジカルシークの設定を "OFF" にしてください。
ただし、ロジカルシークを "ON" にした場合と比べて印刷時間は長くなります。
ロジカルシークの設定は [設定メニュー] - [ロジカルシーク] で行ってください。

仕上がり具合について

仕上がり具合は、「グロス調（鏡面仕上げ）」と「マット調（マット仕上げ）」が選択できます。
本書では「グロス調（鏡面仕上げ）」に仕上げる前提で説明をしています。
「マット調（マット仕上げ）」に仕上げたい場合は、仕上がり具合を置きかえてお読みください。

適切な印刷条件の確認

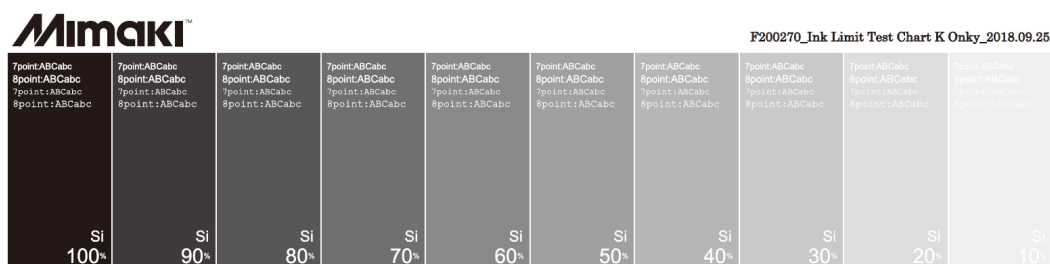
MUH-100 シルバーインクを使用した印刷物の色は、アプリケーションのプレビューで表示する色と大きく異なります。

使用するメディアによって画質が異なることがあるため、最初にメディアに適した印刷条件を確認する必要があります。

印刷条件を確認した後、メディアに適した印刷条件でシルバー単色とメタリックカラーの色見本を作成することをお勧めします。

シルバー単色の色見本を作成する

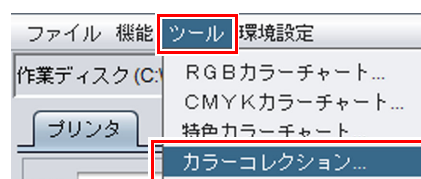
メタリックカラープロファイルがないメディアの場合でも、シルバーインクを効果的にお使いいただくため、以下の色見本を出力して、メディアに合った印刷条件を確認してください。



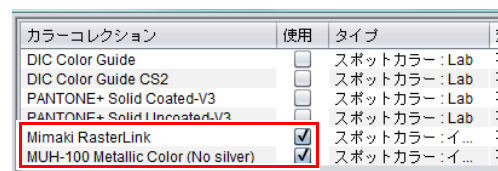
● 色見本の初回作成

1. RasterLink の [ツール] メニューから [カラーコレクション] を選択します。

- カラーコレクションの設定を確認します。



2. [MUH-100 Metallic Color(No Silver)] と [MIMAKI RasterLink] の [使用] チェックボックスをオンにして、[閉じる] をクリックします。



3. [ファイル] メニューから [開く] を選択します。



4. 以下のファイルを選択し、[開く] をクリックします。

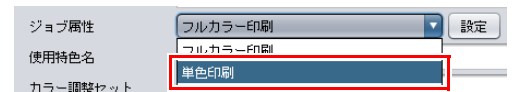
- RasterLink6Plus の場合
C:\MijSuite\ColorChart\Default\SilverInkLimitTestChart_KOnly.pdf
- RasterLink7 の場合
C:\MijCtrl\ColorChart\Default\SilverInkLimitTestChart_KOnly.pdf

5. [ジョブ一覧] から、読み込んだジョブを選択します。



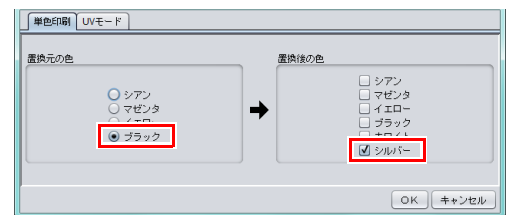
6. [プロパティ] アイコンをクリックします。

7. [ジョブ属性] で [単色印刷] を選択します。



8. [単色印刷] タブで以下のように設定します。

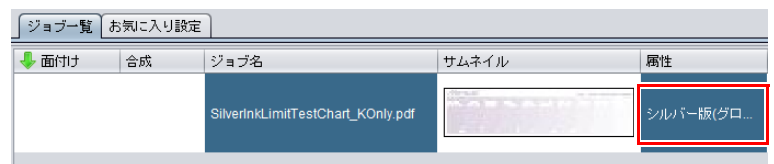
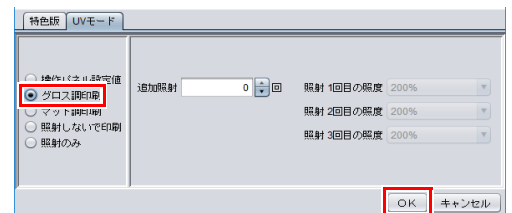
- [置換元の色] : [ブラック]
- [置換後の色] : [シルバー]



9. [UV モード] タブで [グロス調印刷] を選択し、[OK] をクリックします。

UV モード	仕上がり
グロス調印刷	鏡面仕上げ
マット調印刷	マット仕上げ

- [属性] が [シルバー版 (グロス調)] になります。



10. [印刷条件] アイコンをクリックします。

11. [作図品質] タブで、印刷条件を設定します。



(1) [解像度] を選択します。

- 印刷条件の設定は以下の表を参考にしてください。

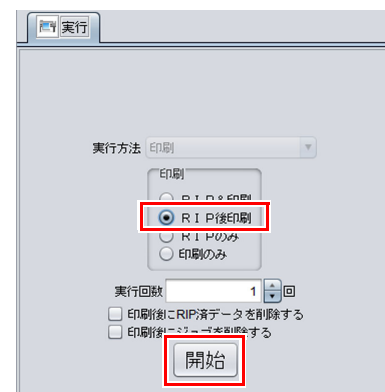
解像度		メディア
Fast 600x900 VD Si	• はやい • メタリックカラー印刷時に推奨	末尾に "Si" がついたもの
Fine 600x900 VD Si	• きれい • シルバー単体での印刷時に推奨	

重要! • メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に "Si" がつきます。

12. [実行] アイコンをクリックします。

13. [実行] タブで [RIP 後印刷] を選択し、[開始] をクリックします。

- 色見本が正常でない場合は、続けて「色見本を元に画質の調整をする」(P.7) を行ってください。



● 色見本を元に画質の調整をする

1. 印刷したシルバー単色色見本の画質を確認します。



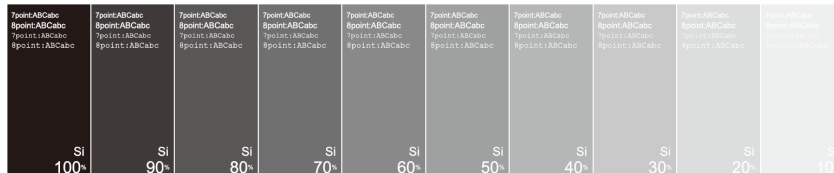
シルバーインクの画質の確認方法

- ・シルバー単色色見本の濃度 100% のパッチが、にじみ、バンディングが発生せず、鏡面性が高く均一なプリント面を形成していれば、印刷条件が使用するメディアに合っています。これをシルバーの色見本としてお使いください。

100% のパッチの画質が悪い場合は、手順 2 へ進んでください。

Mimaki

F200270_Ink Limit Test Chart K Only_2018.09.25

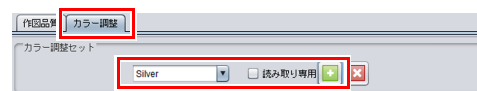


にじみ: インク量が多く、パッチの縁でインクがあふれ白っぽくなります。

バンディング: インクが足りず、スキャン方向に縞が発生します。

2. [印刷条件] アイコンをクリックします。

3. [カラー調整] タブを選択し、カラー調整セットを新しく作成します。



(1) 新しく作成するセット名を入力ボックスに入力します。

(2) をクリックします。

- ・新しいカラー調整セットが作成されます。

4. シルバーインクの濃度を調整します。



シルバーインクの濃度の調整方法

- ・「色見本の初回作成」(P.4) の手順 11 で 100% のパッチでにじみが発生している場合、シルバー単色色見本のパッチを見て、画質が良い濃度を探します。そのパッチの濃度に合わせてシルバーインク濃度を減らしてください。

例) 70% の画質が良い → 設定値: -30%



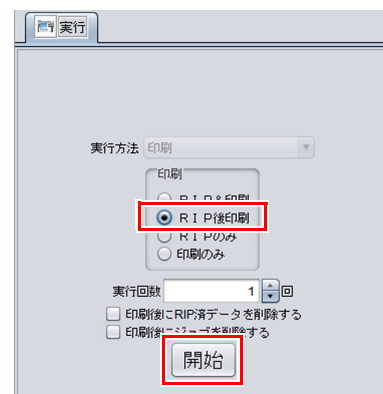
- ・「色見本の初回作成」(P.4) の手順 11 で 100% のパッチでバンディングが発生している場合、シルバーインク濃度を増やしてください。

例) 設定値: +10% (-50% ~ +50% の間でシルバーインク量を変更できます。)

5. [実行] アイコンをクリックします。

6. [実行]タブで[RIP 後印刷]を選択し、[開始]をクリックします。

- 色見本が正常でない場合は、手順 1 に戻ってください。

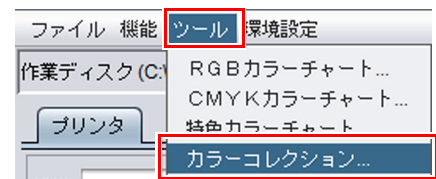


メタリックカラーの色見本を印刷する

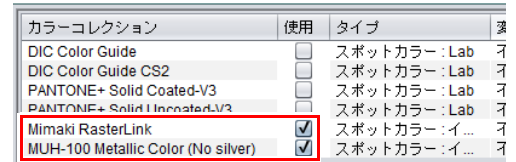
Adobe Illustrator で使用できる、メタリックカラスウォッチの色見本を印刷できます。
シルバーインクにカラーインクを重ねる印刷の設定を確認できます。

1. RasterLink の [ツール] メニューから [カラーコレクション] を選択します。

- カラーコレクションの設定を確認します。



2. [MUH-100 Metallic Color(No Silver)] と [MIMAKI RasterLink] の [使用] チェックボックスをオンにして、[閉じる] をクリックします。



3. [ファイル] メニューから [開く] を選択し、メタリックカラーコレクションの PDF を読み込みます。



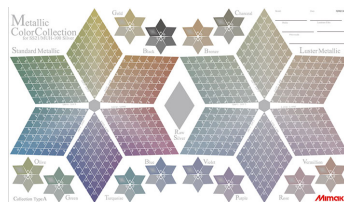
4. 以下のファイルを選択し、[開く] をクリックします。

- RasterLink6Plus の場合
C:\MijSuite\ColorChart\Default\MetallicColorCollectionA.pdf
- RasterLink7 の場合
C:\MijCtrl\ColorChart\Default\MetallicColorCollectionA.pdf



MUH-100 メタリックカラーライブラリー全色を網羅したパターンです。

- Metallic Color Collection A

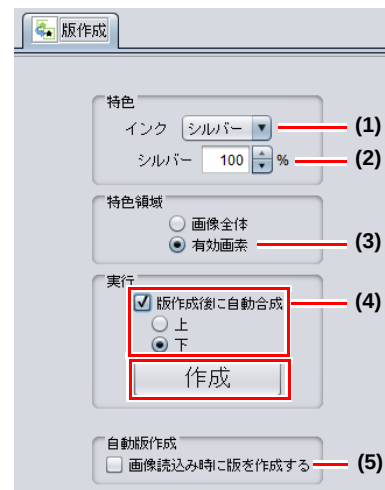


メタリックカラーの仕上がりを確認できます。

5. [版作成] アイコンをクリックします。

6. [版作成]タブで以下のように設定し、[作成]をクリックします。

- (1) [インク]：[シルバー]を選択します。
- (2) [シルバー]：100%に設定します。
- (3) [特色領域]：[有効画素]を選択します。
- (4) [版作成時に自動合成]：チェックをオンにして[下]を選択します。
- (5) [画像読み込み時に版を作成する]：チェックをオフにします。



- [シルバー版] との合成ジョブが作成されます。



7. [ジョブ一覧]タブで[シルバー版]のジョブを選択します。

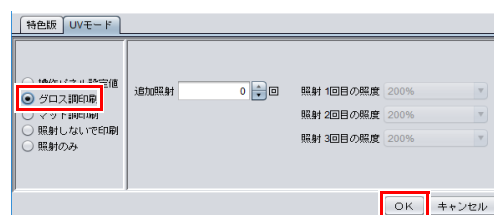
8. [プロパティ] アイコンをクリックします。

9. [ジョブ属性]の[設定]をクリックします。



10. [UVモード]タブで[グロス調印刷]を選択し、[OK]をクリックします。

UVモード	仕上がり
グロス調印刷	鏡面仕上げ
マット調印刷	マット仕上げ



- [属性] が [シルバー版 (グロス調)] になります。



11. [印刷条件] アイコンをクリックします。

重要! [ジョブ一覧] タブの [出力順] が以下になっていることを確認してください。

- ・[カラー] : [2]
- ・[シルバー (グロス調)] : [1]



12. [作図品質] タブで、印刷条件を設定します。

メタリックカラー版の設定

- ・[ジョブ一覧] と [作図品質] を以下のように設定します。

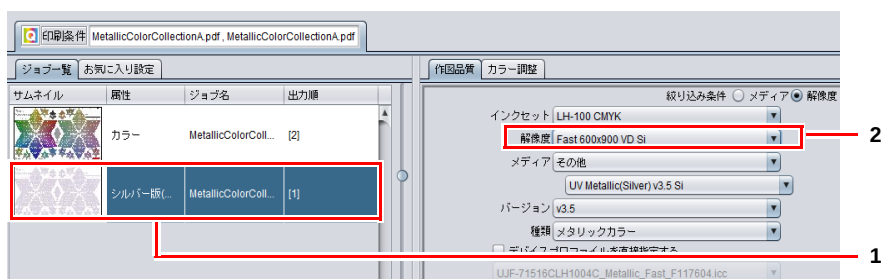


- 1 [ジョブ一覧] からメタリックカラー版を選択します。
- 2 [解像度] で [600x900 VD Silver Color] を選択します。
- 3 [カラーマッチング] で [ColorMatching OFF] を選択します。

解像度	カラーマッチング	メディア
600x900 VD Silver Color	・ ColorMatching OFF	末尾に "Si" がついたもの

シルバー版の設定

- ・[ジョブ一覧] と [作図品質] を以下のように設定します。

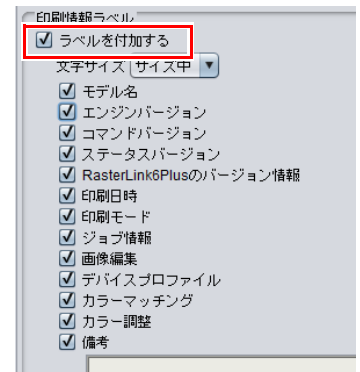


- 1 [ジョブ一覧] から [シルバー版] を選択します。
- 2 推奨される [解像度] (下記表参照) を選択します。

解像度	メディア
Fast 600x900 VD Si	末尾に "Si" がついたもの
Fine 600x900 VD Si	



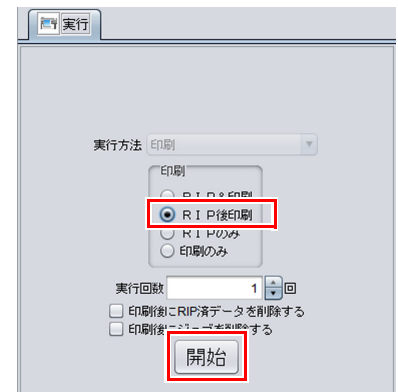
- 印刷情報ラベルを付加して印刷しておく、メタリックカラーコレクションを印刷した日付や印刷条件を確認できます。
[通常印刷] 機能 - [画層編集] タブ - [印刷情報ラベル] で、[ラベルを付加する] のチェックをオンにすると、印刷情報ラベルを付加して印刷できます。



13. [実行]  アイコンをクリックします。

14. [実行] タブで [RIP 後印刷] を選択し、[開始] をクリックします。

- メタリックカラーの色見本の印刷はこれで完了です。



アプリケーションの準備

スウォッチライブラリーをアプリケーションで開く

メタリックカラーの色見本で印刷したスウォッチをアプリケーションで使えるようにします。

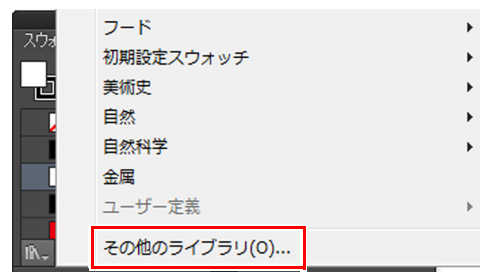
Adobe Illustrator の場合

1. [スウォッチ]ウィンドウの[スウォッチライブラリメニュー]ボタンをクリックします。



2. [その他のライブラリ]をクリックします。

- [開く] ダイアログが開きます。



3. 以下のフォルダーにあるスウォッチファイルを1つずつ選択し、[開く]をクリックします。スウォッチファイルの分だけ（2回）繰り返します。

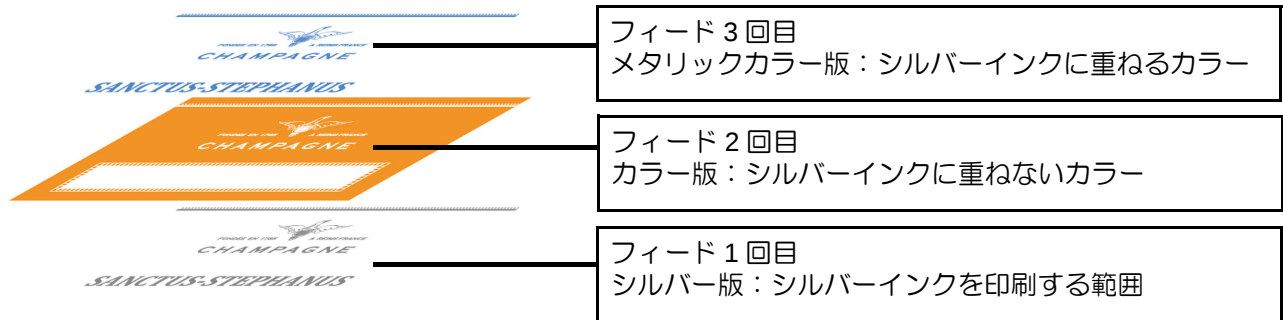
- フォルダーの場所 : RasterLink6Plus の場合
C:\MijSuite\Swatch\Illustrator
RasterLink7 の場合
C:\MijCtrl\Swatch\Illustrator
- スウォッチファイル : MIMAKI Metallic Color Library.ai
MIMAKI RasterLink Library.ai
- スウォッチライブラリーの準備はこれで完了です。

RasterLinkTools をインストールする

RasterLinkTools のインストール方法については、別冊『RasterLink インストールガイド』をご覧ください。

メタリックカラーを印刷する方法

以下の3つの版を使って RasterLink で MUH-100 シルバーインクを印刷します。
シルバー版、カラー版、メタリックカラー版は別々のフィードで出力します。



シルバーインクを使った印刷方法

ここでは具体的な例をあげて、データの作成から印刷までの流れを説明します。

イラストの一部をメタリックカラーで印刷する

以下のイラストの文字部分をメタリックカラーで印刷する場合を例に、データ作成から印刷までの手順を説明します。

メタリックカラーのスウォッチライブラリーを活用することで、簡単にメタリックカラーを印刷できます。



重要! ・必ず CMYK モードでデータを作成してください。

1. メタリックカラー版とカラー版を作成します。

- (1) アプリケーション上で文字を選択します。
- (2) MIMAKI Metallic Color Library から任意の色を指定します。



- (3) RasterLinkTools の [設定] をクリックします。

・設定画面が表示されます。

- 1 [特色レイヤ印刷する] のチェックをオンにします。
- 2 [設定] をクリックします。



重要!

以下の場合、カラー用および特色用のジョブが正しく作成されません。

- ・クリップされたデータを含む場合
P.19 「クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合」をご確認ください。

- (4) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダーに保存します。

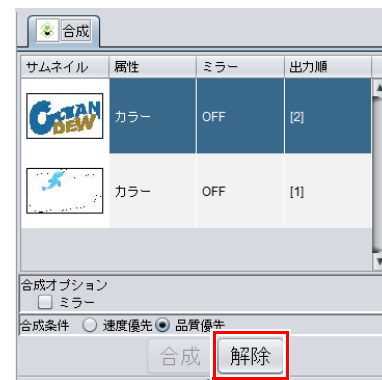


- 出力したデータのカラー版とメタリックカラー版が、RasterLink のジョブ一覧画面に表示されます。
- このとき、カラー版とメタリックカラー版は自動的に合成されます。



- (5) [合成]  アイコンをクリックし、[解除] をクリックします。

- 解除をしないと版作成が行えません。

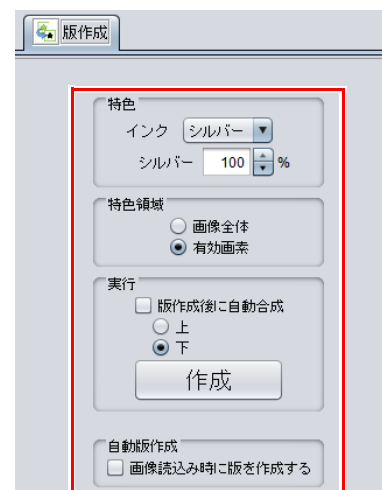


- [RasterLink 出力] での出力ではなく、アプリケーションから直接出力したデータを RasterLink で読み込むこともできます。

2. シルバー版を作成します。

- (1) [ジョブ一覧] からメタリックカラー版を選択し、[版作成]  アイコンをクリックします。
- (2) [版作成] タブで以下のように設定し、[作成] をクリックします。

- [インク] : [シルバー]
- [シルバー] : 100%
- [特色領域] : [有効画素]
- [実行] : [版作成時に自動合成] をオフにして [下] を選択
- [画像読み込み時に版を作成する] : オフ

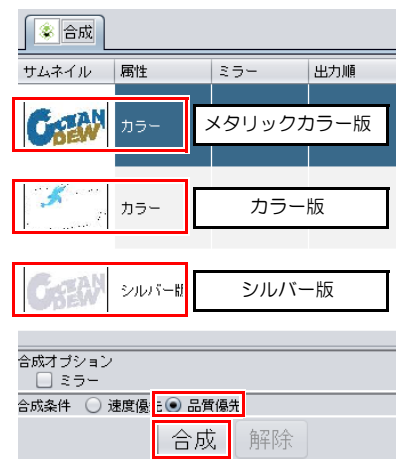


3. 作成したジョブを合成します。

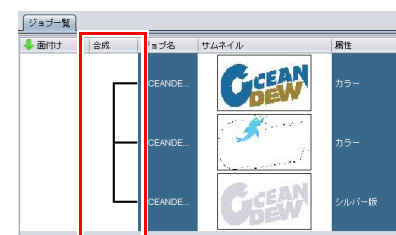
- (1) [ジョブ一覧] からメタリックカラー版、カラー版、シルバー版の3つのジョブを選択します。



- (2) [合成] アイコンをクリックします。
- (3) [合成] タブで、以下の条件になっていることを確認して [合成] をクリックします。
- ジョブの並び順が下からシルバー版→カラー版→メタリックカラー版
 - カラー版の順になっていること
 - [合成条件] で [品質優先] を選択していること



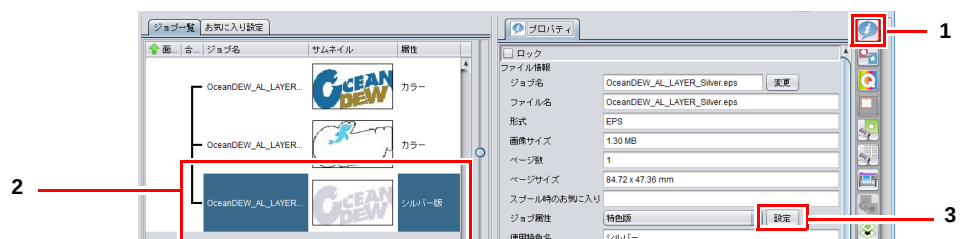
- [ジョブ一覧] タブの [合成] 列に、合成されていることを表す線が表示されます。



- ジョブの出力順が下から [1] [2] [3] の順になります。



4. シルバーの仕上りを指定します。



- (1) [プロパティ] アイコンをクリックします。
- (2) [ジョブ一覧] から [シルバー版] のジョブを選択します。
- (3) [プロパティ] タブにある [ジョブ属性] の [設定] をクリックします。
- [ジョブ属性] ダイアログが表示されます。

(4) [UV モード] タブをクリックし、[グロス調印刷] を選択します。

- 下記表を参考に選択してください。

UV モード	仕上がり
グロス調印刷	鏡面仕上げ
マット調印刷	マット仕上げ



重要!

- シルバー版の UV モードは、必ず「グロス調印刷」または「マット調印刷」を選択してください。

5. 作成したジョブを印刷します。

(1) [印刷条件] アイコンをクリックします。

メタリックカラー版の設定

- [ジョブ一覧] と [作図品質] を以下のように設定します。

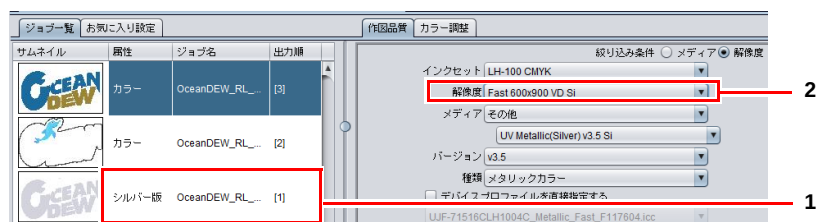


- 1 [ジョブ一覧] からメタリックカラー版を選択します。
- 2 [解像度] で [600x900 VD Silver Color] を選択します。
- 3 [カラーマッチング] で [ColorMatching OFF] を選択します。

解像度	カラーマッチング	メディア
600x900 VD Silver Color	• ColorMatching OFF	末尾に "Si" がついたもの

シルバー版の設定

- [ジョブ一覧] と [作図品質] を以下のように設定します。



- 1 [ジョブ一覧] から [シルバー版] を選択します。
- 2 推奨される [解像度] (下記表参照) を選択します。

解像度	メディア
Fast 600x900 VD Si	末尾に "Si" がついたもの
Fine 600x900 VD Si	

- はやい
- メタリックカラー印刷時に推奨
- きれい
- シルバー単体での印刷時に推奨

カラー版の設定

• [ジョブ一覧] から [カラー版] を選択し、[作図品質] で通常のカラー出力設定を行います。

(2) [実行]  アイコンをクリックします。

(3) [開始] をクリックします。

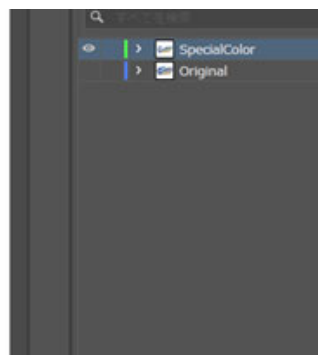
クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合

1. RasterLinkTools の [設定] をクリックします。

2. [特色レイヤー印刷] を OFF にします。

3. 特色のみのデザインを作成し、出力します。

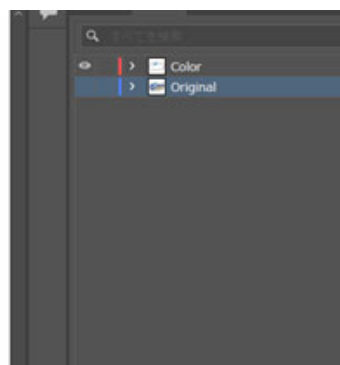
(1) カラーの箇所をすべて CMYK=0 にします。



(2) [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダーに保存します。

4. カラーのみのデザインを作成し、出力します。

(1) 特色の箇所をすべて CMYK=0 にします。



(2) [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダーに保存します。

5. 以降、手順 2 「シルバー版を作成します」 から続きを行ってください。

こんなときには

シルバー、メタリックカラーの光沢感がない

次の各設定を確認してください。

設定項目	設定内容
シルバー版、メタリックカラー版の印刷条件を確認してください。	• プロファイル メディアの名称に [Si] がつくメタリックカラープロファイルが適用されていることを確認してください。 • 濃度調整 シルバーインクの濃度調整を行った場合、カラー調整セットが適用されていることを確認してください。 • カラーマッチング カラーマッチングは "ColorMatching OFF" を設定してください。
イオナイザーの設定を確認してください。	• 画質がよくない場合は、イオナイザーが "ON" になっていることを確認してください。
ロジカルシークの設定を確認してください。	• 画質が安定しない場合は、ロジカルシークが "OFF" になっていることを確認してください。

シルバーインクとホワイト・クリアインクを印刷したい

シルバーインクは他のインク（カラー、ホワイト、クリアインク）と同一フィードでは印刷できません。
以下の条件のジョブを作成してから合成し、印刷してください。

目的	ジョブ属性	合成条件
ホワイトインクを印刷したい	ホワイト	品質優先
クリアインクを印刷したい	クリア	品質優先

